



## まちのプロフェッショナル！ 全国の納豆ファンに愛され続けて

有限会社川口納豆は、宮城県産の大豆を中心に、国産大豆のみを使用した納豆の他、米やせんべいの製造、納豆ふりかけなども販売しています。

同社の納豆は「昔食べた懐かしい味がする」、「豆の味が感じられる」と、県内や首都圏の販売店でも長年に渡って、常に人気の商品になっています。

最近では、乾燥納豆が、人気テレビ番組でも紹介された他、著名な日本人登山家がエベレストの登頂に挑戦した際に携行するなど、同社の製品は全国の納豆ファンに高い知名度と人気を誇っており、老舗納豆メーカーとしての立場を確立しています。



▲発酵用コンテナに並べる様子

## みんなで としょかん

### お知らせ

#### ●本のリサイクルフェア

図書館で除籍した実用書や小説、児童書を無料で譲ります。

気に入った本は自由に持ち帰りください。

日時 5月25日(土)、26日(日)  
午前9時～午後4時

場所 市立図書館 2階視聴覚室

※混雑状況により入場制限を行うことがあります。

※持ち帰り用の袋は各自で用意してください。

#### 情報交換プラザ展示

### 「ゆりん美 アルコールインクアート展」

期間 5月31日(金)まで

※個人・グループ活動の発表をしてみませんか。無料で利用できます。

#### 有限会社川口納豆

- 所 在 栗原市一迫字嶋駄小原10
- 代 表 者 代表取締役 門傳 英慈
- 従 業 員 10人
- 創 業 昭和24年10月
- ウェブサイト <https://www.kawaguchi-natto.co.jp>



ウェブサイト

#### インタビュー 遊佐 昭寛さん

納豆の製造を担当する遊佐さん。学校給食で食べた同社の納豆が好きで、入社しました。

チームワークを發揮して効率よく製造できること、やりがいを感じること。また、お客様からお褒めの手紙が届くこと、とてもうれしいそうです。



ユーチューブ栗原市チャンネル  
URL [https://www.youtube.com/c/KuriharacityJp\\_miyagi](https://www.youtube.com/c/KuriharacityJp_miyagi)



MACHI no WADAI まちの話題

## 栗原に春を告げる高清水互市

3月29日(金)と30日(土)、旧高清水中学校通りを会場に「高清水互市」が開催されました。

この互市は、牟良左喜神社の祭礼時期に合わせて開催され、県内で最も古い互市とされています。

当日は、春の陽気と共に、時折、強風が吹く気候でしたが、野菜の苗や沼エビ、大判焼きなどを販売する5つの露店が並びました。



通りには、春休み中の子どもたちや家族連れなどが訪れ、栽培や調理の方法を聞きながら、買い物を楽しんでいました。

## 観光坑道に響く三味線の音

3月16日(土)、細倉マインパークを会場に「細倉マインパarkspringコンサート2024」を開催しました。

コンサートでは、KASUMIさんと上ノ台美穂さんによる「津軽じょんがら節」、「さくらさくら」などの津軽三味線の曲の他「望郷じょんがら」、「お祭りマンボ」などの歌謡曲を熱唱していました。



観客たちは、坑道内に響き渡る津軽三味線の音色と歌声に魅了され、演奏が終わるとたくさんの拍手を送っていました。

## 色鮮やかに再現

3月16日(土)と17日(日)の2日間、志波姫の福祉施設シェアワークスクリはらで「沼倉嶺男アート展」が開催されました。

このアート展は、重度知的障害と自閉症がある沼倉さんが初めて開催したもので、青空に映える栗駒山や黄金色に輝く田園風景を連想させる絵など、色鮮やかなアクリル絵の具を使い、キャンバス一面に抽象的な絵を描くのが特徴です。



来場者は、会場に飾られた作品を見て、その表現方法に時折うなずきながら見入りました。

まちの話題  
ズームアップ!

ZOOM UP!

各地区の催しを、毎月5地区ずつ紹介します。  
取材を希望する場合は、催しを開催する2ヶ月前までに、市政情報課(☎22-1126)へ連絡してください。

## 無病息災を願う

4月7日(日)、瀬峰泉谷地区で「第43回泉谷お屋敷祭り」が開催されました。

この祭りは、伊達家から泉谷を拝領した橋本宗圓をしのぶものとして藩政時代から伝わり、災厄を象徴するわら人形を焼いて無病息災を願うものです。

当日は、同地区的金澤寺で祈祷後、わら人形を先頭に家紋入りの旗や太鼓を伴った袴姿の大人たち



と、華やかな装束をまとった稚児行列が地区内を練り歩きました。また、その後、わら人形を焼いて無病息災を祈願しました。

## 楽しく体を動かす

3月17日(日)、金成体育センターで「わくわくスポーツ体験会」が開催されました。

この催しは、わくわくスポーツクラブが開催したもので、同クラブは、みんなで楽しく運動することを目的にスポーツ活動を月1回開催しています。

当日は、市内外から知的障害や発達障害のある人とその家族が風船バレーの試合を行いました。



試合では、白熱したラリーが繰り広げられ、参加者の元気で楽しそうな声が体育館いっぱいに響き渡っていました。

## 今月のおすすめ本

### ゆれるマナー

青山 七恵ほか著 中央公論新社

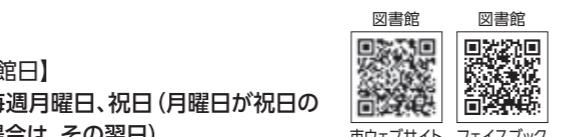
機内食を選ぶときも、道ばたでの転倒にも作法があった!? 浮き世をサバイブしてきた賢者9名が無い、うろたえ、発見する、マナーのエッセイ100篇。

### せっけんアワー

かねこ まさき 作 文研出版

扉を閉めたお風呂場で、せっけんが泡立ち動き出す。ぬうーんと窓から飛び出たら、あとは気ままに空の旅。アヒル、犬、白鳥といろんな形に変わっていると、かみなりがバシーンと鳴り響いて…。想像がふくらむ絵本。

※ブックの号、おはなし会の日程は、市内の情報カレンダーをご覧ください。



図書館  
市ウェブサイト

図書館  
フェイスブック